

ワイヤレス チャイム 取扱説明書

安全上のご注意 必ずお守りください。





製品および取扱説明書には、重要な内容の記載があります。それは、お使いになる方や他の方への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくためです。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みいただき、記載事項を必ずお守りください。




□図記号の説明

 警告	「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	 注意	「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
---	----------------------------	---	--------------------------------------

□表示の説明

 してはいけない「禁止」内容です。	 必ず実行していただく内容です。
--	---

 警告	
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●絶対に分解、改造、修理はしない。故障・発火・感電・けがの原因となります。
 守る	<ul style="list-style-type: none"> ●幼児の手の届かないところに保管する。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品を水につけたり、かけたりしない。ショート・火災・感電の原因となります。 ●不安定な場所で使用しない。落下してけがや破損の原因となります。 ●心臓用ペースメーカーを使用している方や、使用している方が近くにいる場合、及び特殊な医療機器付近では送信機を1m以上離して使用する。医療機器の作動に影響を与えるおそれがあります。

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●熱器具や火気のそばで使用しない。本体が変形し、火災、感電、故障の原因となります。
 守る	<ul style="list-style-type: none"> ●お子様がお使いになる場合はお子様がいたずらをしたり、他人に危害を及ぼさないよう十分に指導する。

電池を安全にお使いいただくために

電池の使い方を誤ると電池が液もれをおこし、発熱や破裂したり、けがや各機器の故障の原因となるので以下を必ず守ってください。

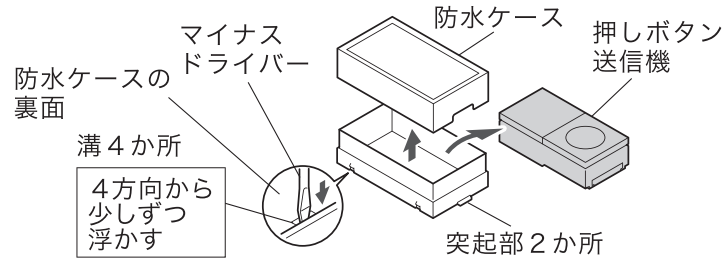
- 電池の液が目に入ったときは失明などのおそれがあるので、すぐに大量の水道水などのきれいな水で洗い流した後、直ちに医師の治療を受ける。
- 機器の指示に従って、⊕と⊖を正しく入れる。
- 電池は充電しない。
- 電池を使い切ったとき、長期間使用しないときは、機器から取り出しておく。
- 新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池を混ぜて使用しない。
- ショートさせたり、分解したり、加熱したり、火に入れたりしない。
- 電池は乳幼児の手の届かない所に置く。誤って飲み込んだ場合は、すぐ医師へ相談する。
- 電池の液が皮膚や衣類に付着した場合には、すぐに大量の水道水などで洗い流す。
- 落下させたり、投げつけたりして強い衝撃を与えない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- 電池を廃棄する場合、自治体の条例などの定めがあるときは、その指示に従う。
- 電池を保管や廃棄する場合は、他の電池や金属製のものと接触しないようにテープなどで端子部を絶縁する。

電池交換の際も同様の手順で行います。

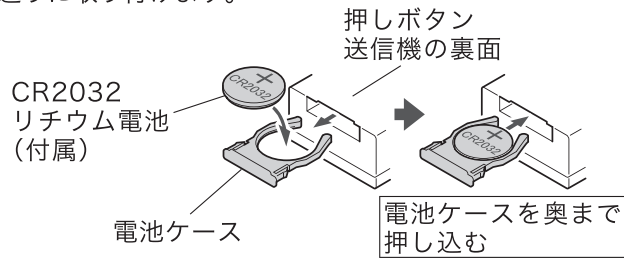
1. 電池の入れ方

※呼び出し音が小さくなったり、動作が不安定になってきたら早めの電池交換をお勧めします。

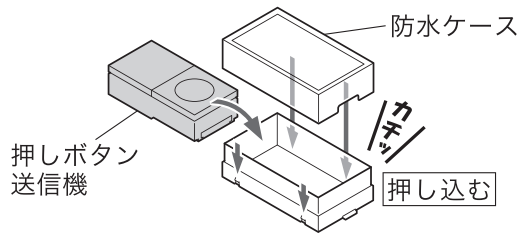
- ① マイナスドライバーなどの先の細いものを溝に差し込み、防水ケースを浮かせます。
- ② 防水ケースの突起部を持ち上げて、取り外します。
- ③ 防水ケースから押しボタン送信機を取り出します。



- ④ 電池ケースを引き抜き、図のようにCR2032リチウム電池を⊕⊖正しくセットします。
- ⑤ 電池ケースを元通りに取り付けます。



- ⑥ 押しボタン送信機を防水ケースに戻します。
- ⑦ 防水ケースをカチッと音がするまで押し込んで、元通りに取り付けます。

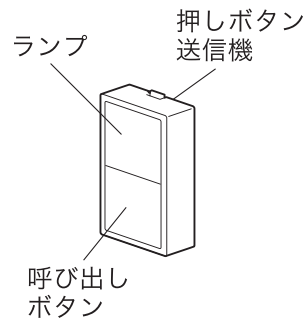


■電池交換お知らせ機能

- ・押しボタン送信機は電池切れが近づくと、ランプが点滅(青色)します。

2. 送信機の登録方法

※受信機の取扱説明書を参照して設定してください。お手元がない場合は当社ホームページでご確認ください。



3. 設置方法

■壁に取り付ける場合

- ① 取り付ける部分の水分、ほこりや汚れなどをきれいに拭き取ります。
- ② 取り付け吸盤(付属)を壁に押し付けて、押しボタン送信機を取り付けます。
※取り付ける際に、押しボタン送信機のランプと呼び出しボタン部を強く押さないでください。

